

宇治高通信

平成25年
7月号



文化部地域研究(7月11日)

文化部の生徒が、3月に地域の方からお聞きした、戦時中の宇治の様子や戦争の実体験等を中心に、1時間あまりのビデオにまとめました。

お話をお伺いした方々に見ていただき、意見や感想をいただきました。



3月の活動風景

校外学習(7月12日)

岡山市の明和製紙原料株式会社を訪問させていただきました。紙のリサイクルが環境に対して果たす役割の大きさに驚きました。午後は、サイピアでプラネタリウムを見学しました。



職員研修(7月16日)

毎年「授業改善」に向けた校内研修に取り組んでいます。この日は、県総合教育センターの北川和美指導主事をお招きして、「特別支援教育の観点を取り入れた授業づくりの進め方とその実際」の講義をしていただきました。今後、全教員による研究授業や宇治高授業スタンダードづくりを進めていきます。

校内生活体験発表会(7月17日)

各クラスの代表が堂々と自分を成長させてくれるきっかけとなった体験を発表しました。

自分に自信が持てず、進路決定に不安を抱いていたけれど、一生懸命考え、練習することで克服していった体験を発表した、3年生の前崎裕未さんが一位になり、県大会に出場することになりました。



学校や授業の様子

▼SSTの授業で、地域の方々との交流をテーマに、グループ毎に企画したイベントを発表し合いました。

▼PTA会長の小林重隆さんが、防球ネットの土台の朽ちた鉄のパイプを新しいものに溶接し直してくださいました。暑い中ありがとうございました。